

伸びるための強い集中

同じことを何度も何度も繰り返すことは苦痛なものです。しかし、同じことを繰り返す中で、少しでも新しい何かを見つけることができたら、苦痛は喜びに変わるものだろうと思います。そうやってコツコツと磨き上げられた努力の中には、必ず、美が宿るものなのだろうと思いません。

私はイチロー選手が昔から大好きです。片桐英数塾の設立が二〇〇六年だったのですが、ちょうどその年はワールドベースボールクラシックが初めて開催された年でした。初めての大会でしたし、私だけではなく、多くの人が期待を込めて観戦していた大会だったと思います。しかし、日本代表は大苦戦。もう駄目だと諦めた頃に思わず幸運もあり、息を吹き返した日本代表は、奇跡的に土壇場からの優勝を勝ち取ったのでありました。

イチロー選手は、その年二年前の二〇〇四年には、メジャーリーグのシーズン最多安打となる二六二本のヒットを記録するなどしていたこともあって、ワールドベースボールクラシックでの優勝はそんな私をアメリカのシアトルへと向かわるには十分すぎる動機でした。幸か不幸か、二〇〇六年の坂本教室の改修工事は、「四月オーブン? 無理無理! 五月の終わりまではかかるよ」

と業者の方より言われてしまい、「それなら、しばし時間もあるか」ということで、開き直り、四月に無理してシアトルまで行つてきたのでございました。そこまでして野球観戦に私が向かわせたイチロー選手の最大の魅力は何だろう? そんなことを考えておりました。ご存知の方なら誰もが知っているあのプレー。打つにせよ、投げるにせよ、守るにせよ、走るにせよ、どの動きをとつても美しい。全く無駄がない。流れるように動き、そして力強い。力強いからと言って、固くはなく、どこまでも柔らかい。そこが美しい。これは、俗にいう職人芸と呼ばれるものであり、プロフェッショナルと呼ばれるものだらう、と、一人感心しております。

先日、インターネットを見ておりましたと、イチロー選手が大リーグの最多安打記録を塗り替えたと報道されていました。この記録は日米通算のものですが、現地のメジャーリーグファンは「通算はちょっと変じやないか」と思うでしょうが、この四二五七本という数字は、信じられないかもしれません

が、この四二五七本という数字は、申し訳なくも、私は、記録です。実は、申し訳なくも、私は、

このところの数年間はイチロー選手のことと記憶の片隅に記録です。本当に思つてしまつたのですが、あ

一流であり続けるために… イチロー選手から学ぶこと



片桐英数塾通信

河合サテラバネットワーク校
全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com



らためて最近の活躍をインターネットの動画で見てみると、昔のままの無駄のない、しなやかで流れるような美しい動きでプレーするイチロ一選手がいたのであります。イチロー選手は四十二歳で十二歳での動きがでます。この年齢での動きは異常で分からぬと思ひます。中高生には、イチロー選手がいたのであります。この年齢での動きがでます。まるで二十歳台の動きです。その凄さがわかる人にとつては、彼がいかに日々の努力を欠かさずに、体を鍛え、体をケアしてきたのかを想像し感動します。そして、いかに、彼が野球を愛しているのか、まだまだ向上しようとしているのかを想像し感動します。

イチロー選手の動作には、毎回決まったルーティンがあることが有名です。バッターボックスに入る時の動きは、昔から同じです。それ以外にも、試合前のウォーミングアップや何もかもが、同じ動きになるようにしているそうです。なぜいつも決まった動きをしているのか? それは同じ動きをすることで、頭ではなく、体でゲームに入っていくためだとイチロー選手は話していました。それってどういうことなのだろうかと、自分で考えてみました。頭で考えようとする、どうしてもいろんなことを考えてしまふのです。例えば「集中しなければならない」など

成長するには強い行動が行きなければなりません。強い行動をするためには、無駄なものを排除した強い集中が必要です。強さとは省くことで、無駄なものが省かれた「集中しよう。集中しよう」という思考が始まっています。「集中しよう」という思考が始まりとなり、集中しようとした。ご存知の方なら誰もが知っているあのプレー。打つにせよ、投げるにせよ、走るにせよ、どの動きをとつても美しい。全く無駄がない。流れるように動き、そして力強い。力強いからと言って、固くはなく、どこまでも柔らかい。そこが美しい。これは、俗にいう職人芸と呼ばれるものであり、プロフェッショナルと呼ばれるものだらう、と、一人、そんなことを思つています。

「これは、集中するためのヒントになるような気が一つ思い出すのが、上司からよく言われてきます。私が随分昔に、ある企業で

営業をしていた時に、当時の

私が随分昔に、ある企業で

営業をしていた時に、当時の